

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 小川 弘二

山名	金糞岳	山行名	関西百名山
ルート	鳥越峠→小朝頭→大朝頭→金糞岳→白倉岳→八草出合い→ゴロウの頭→奥山→高山キャンプ場		
山行日	2014年7月2日	天候	晴
参加者	リーダー：小川 サブリーダー：広瀬 男性：秋月、石橋、金本、北村、佐坂、園上、津田、中田、西川、峰岡、三宅 村上、守口、山口 女性：上田、大林、加藤、竹原、玉井、徳田、永田 合計：23名		

ルート概略図 	コースタイム				
	地名	時：分	地名	時：分	
鳥越峠	着		奥山	着	12：57
	発	09：20		発	13：06
金糞岳	着	10：15	滝谷頭	着	13：40
	発	10：25		発	
白倉岳	着	11：00	高山キャンプ場	着	15：20
	発	11：30		発	
八草出会	着	11：50		着	
	発			発	
ゴロウ頭	着	12：15		着	
	発			発	

山行報告

今回は梅雨の真只中にも関わらず、登山日和で総勢23名と多数の方の参加を戴き、ありがとうございました。

当初の予定は中腹の連状登山口から登り始める予定でしたが、高山キャンプ場で発行しているというマップをネットで見つけてコース時間を計算すると8時間かかるとのことなので急遽、登山口を変更し、更に上の鳥越峠から登ることになった。

その為、金糞岳の山頂まで1時間の登りとなり、後は下りの尾根筋ばかり5時間歩くという結滞なコースとなったこととお詫び申し上げます。

又、マップ上では白倉岳からゴロウ頭まで2時間の下りであるが実際は45分と半分以下のところもあり、データが古いのか?・・・以前は藪漕ぎの場所??

只、コースの殆どが尾根筋で特に金糞岳から白倉岳までの稜線歩きは展望もよく、秋の紅葉時期は更に良い景色が見られると思う。・・・是非 秋にもう一度・・・

ヒヤリハットなし

今年に入って、東海自然歩道を3回参加しました。

竹原絹栄

日帰り登山を4月、5月一回ずつ予定しておりましたが、いずれも雨で中止になり、今年初めての山行となりました。

平安バスは、名神・北陸道を順調に走行して長浜インターを出てからも、坂内村登山口までどんどん登ってくれて、もうほとんど登りはないんじゃないと思われるくらいでした。

9時半、標高1000mの登山口を出発して本日の目的地・金糞岳山頂（1317m）に10：20頃到着。記念写真に納まってあとは尾根伝いにゆるやかに降るのみかと思いきや、何度も降りたり登ったりを繰り返したように思います。

11時に白倉岳にて昼食。五ロウ頭・奥山と順調に踏破し、予定より早めのスケジュールで下山しておりました。ところが私のくるぶしに痛みが出て23名の皆さんの足を止めてしまいました。

秋山担当として、足腰の鍛錬にとこの山行に誘われ、急遽参加。しかも、靴はおニューだったことが不運の始まりだったのかも・・・！？ 靴下は分厚い5本指ソックスでしたが、うっかりスニーカーソックスを着用のため、足首に靴擦れを起し、下山半ばで足首側面のヒリヒリに加え、擦れないようカバーしたためか、つま先にも痛みが及んでしまい、団体行動をストップさせてしまいました。登山者として、初歩的なルールを犯したこと、深く反省をいたしました。荷物を持って頂いた園上さん、ストックを交換してくださった上田さん、他同行の皆様に多大なご迷惑をお掛けして、大変申し訳ありませんでした。

「金糞岳」感想文

永田 恵子

平安バス利用の山行に初参加しました。私にとってはほとんど door to door で登山口まで連れて行って頂け帰りも送り届けて頂け、今後癖になりそうです。

金糞岳は8時間コースが普通で6時間行程では無理があるようで、短縮コースのスタート地点を決める事がキーポイントの様でした。

登山口まではバスで連れて行ってもらい、スタートして金糞岳、白倉岳と登りは比較的楽でした。が、昼食後の下りが、(直進にすれば1キロあるかないからしいですが)下りても下りても距離が縮んで行く感じがしなく、まだ??と叫びたい気持ちを我慢の下山となりました。

季節柄蒸し暑いのは当然ですが、時たま広がる雄大な景色に、可憐に咲く山ユリに心癒され、皆さんを悩ませた膨大な毛虫、おまけに時たま流れてくる演歌と、話題の尽きない6時間半でした。

また滑りそうな所では谷足、山足の使い分けを教わり、初心者にとっては充実した山行でした。関西百名山に登った事も初体験なのでやはり嬉しいです。今後も平安バス利用の百名山、可能な限り参加したいと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

